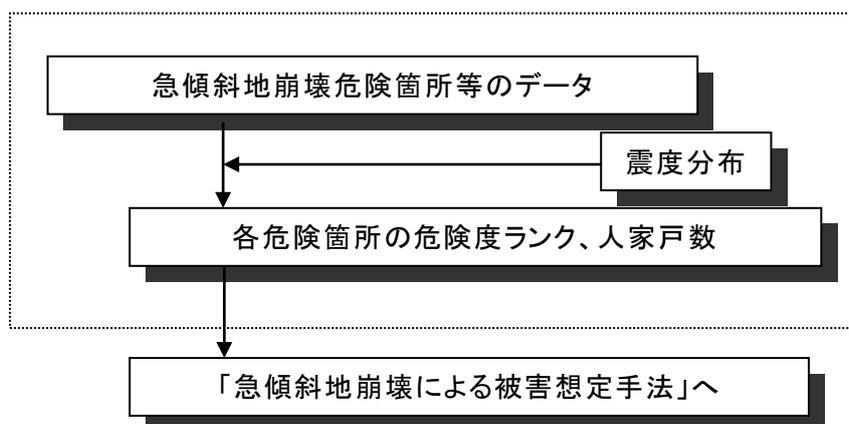


III-5. 急傾斜地等の斜面崩壊危険度

1. 地震時の急傾斜地の危険度算定手法

都が指定している急傾斜地崩壊危険箇所、山腹崩壊危険地区のうち、診断書（カルテ）が作成されていて降雨危険度評価結果のある点検箇所について、地震時の相対的な危険度を算定した。

図表 地震時の急傾斜地の危険度算定フロー



各急傾斜地崩壊危険箇所・山腹崩壊危険地区の位置に各地震の震度分布を当てはめて、震度に応じた急傾斜地等地震危険度判定ランク（下表）に基づき、地震時の相対的な危険度ランクを求めた。次ページより、基になった急傾斜危険地の降雨の斜面危険度ランクと、4つの地震ごとに算定した地震時の斜面危険度ランクを示す。

図表 急傾斜地等地震危険度判定ランク

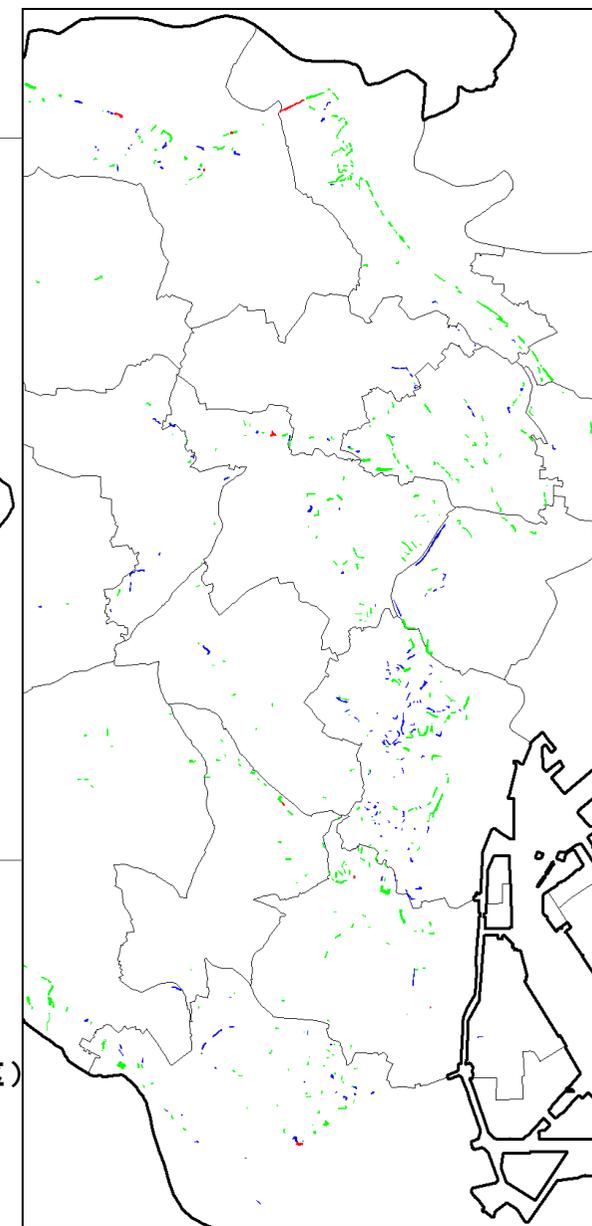
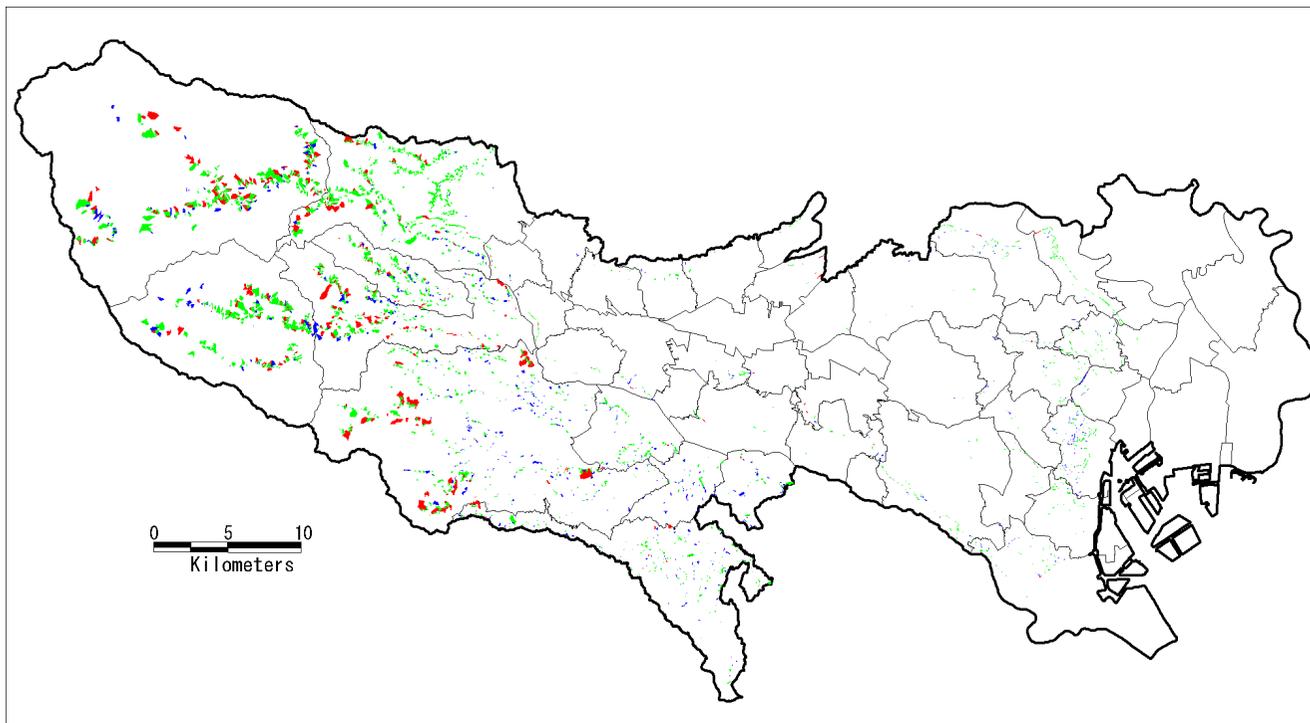
震度 \ 斜面の危険度ランク	斜面の危険度ランク（降雨危険度）		
	3 = (C)	2 = (B)	1 = (A)
6 強以上	A	A	A
6 弱	B	A	A
5 強	C	B	A
5 弱	C	C	B
4	C	C	C

<地震時ランク A, B, C>の説明

- ・ランク A：危険性が高い
- ・ランク B：危険性がある
- ・ランク C：危険性が低い

<その他>

- ・急傾斜地崩壊防止施設施工済みの地区は、地震時ランク C とする。



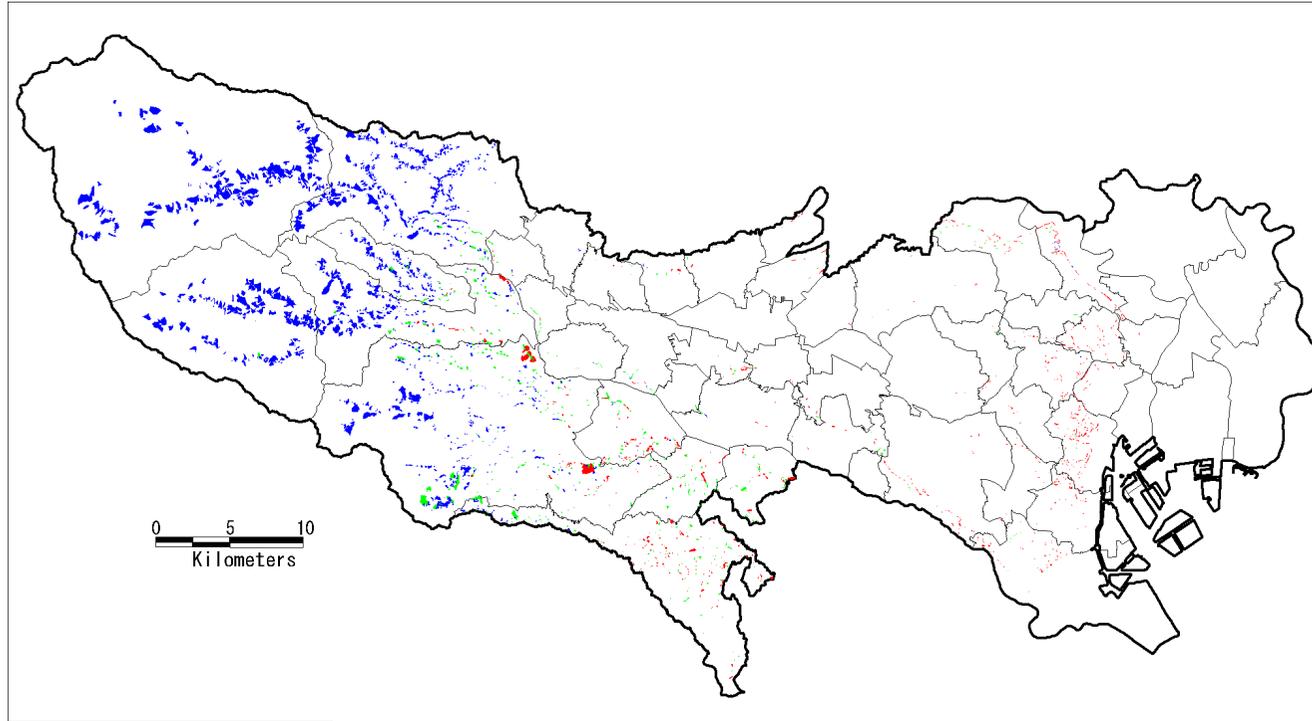
降雨の危険度ランク

- A: 危険度高い
- B: 危険度中
- C: 危険度低い

図表 急傾斜地崩壊危険箇所・山腹崩壊危険地区の
降雨の危険度ランク

上図: 全体図(急傾斜地崩壊危険箇所・山腹崩壊危険地区)
右図: 区部拡大図(急傾斜地崩壊危険箇所のみ)

2. 首都直下地震の急傾斜地等の斜面崩壊危険度の分布



斜面危険度ランク

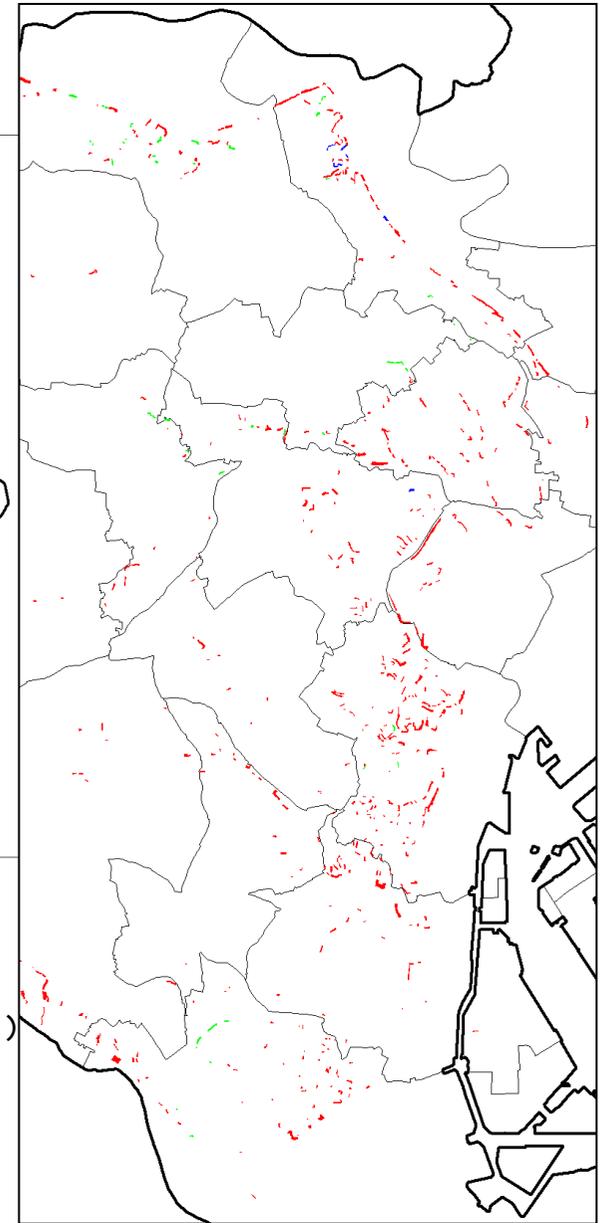
- A: 危険性が高い
- B: 危険性がある
- C: 危険性が低い

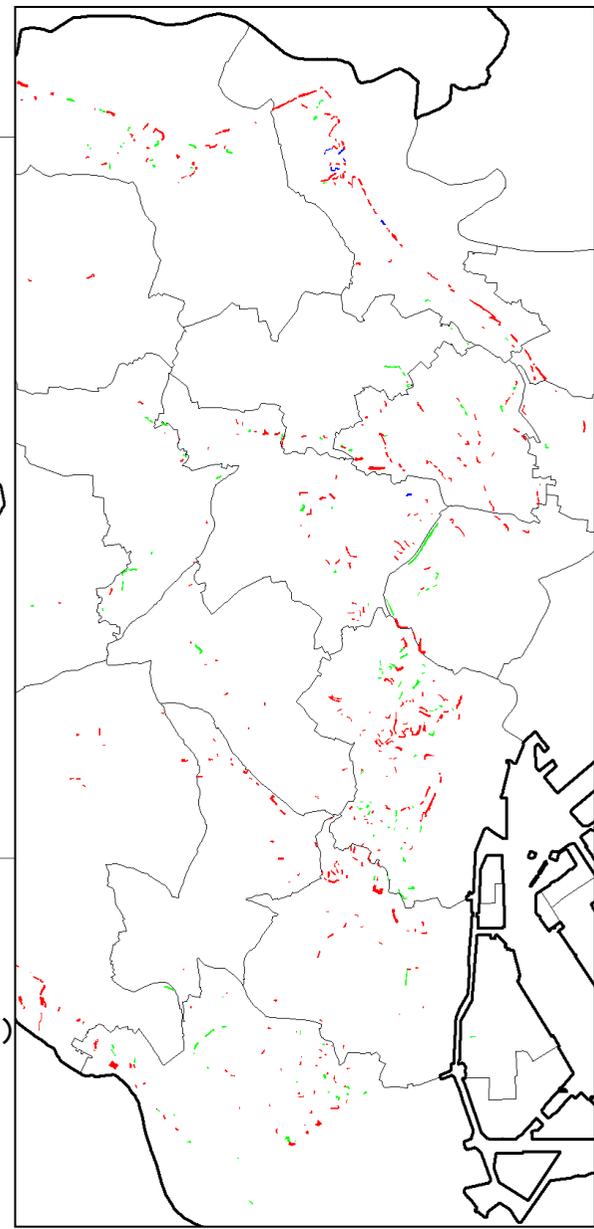
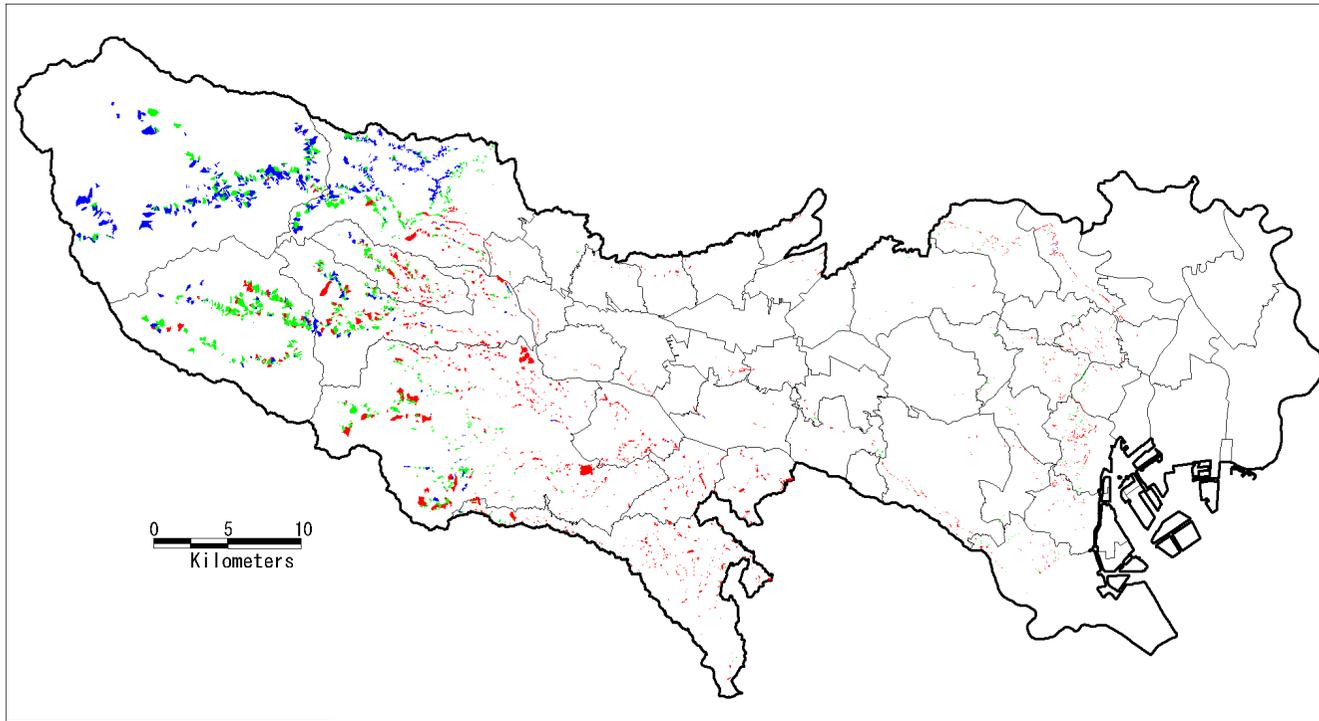
図表 東京湾北部地震 (M7.3)

上図: 全体図 (急傾斜地崩壊危険箇所・山腹崩壊危険地区)

右図: 区部拡大図 (急傾斜地崩壊危険箇所のみ)

(A~C は地震時の危険度ランク)



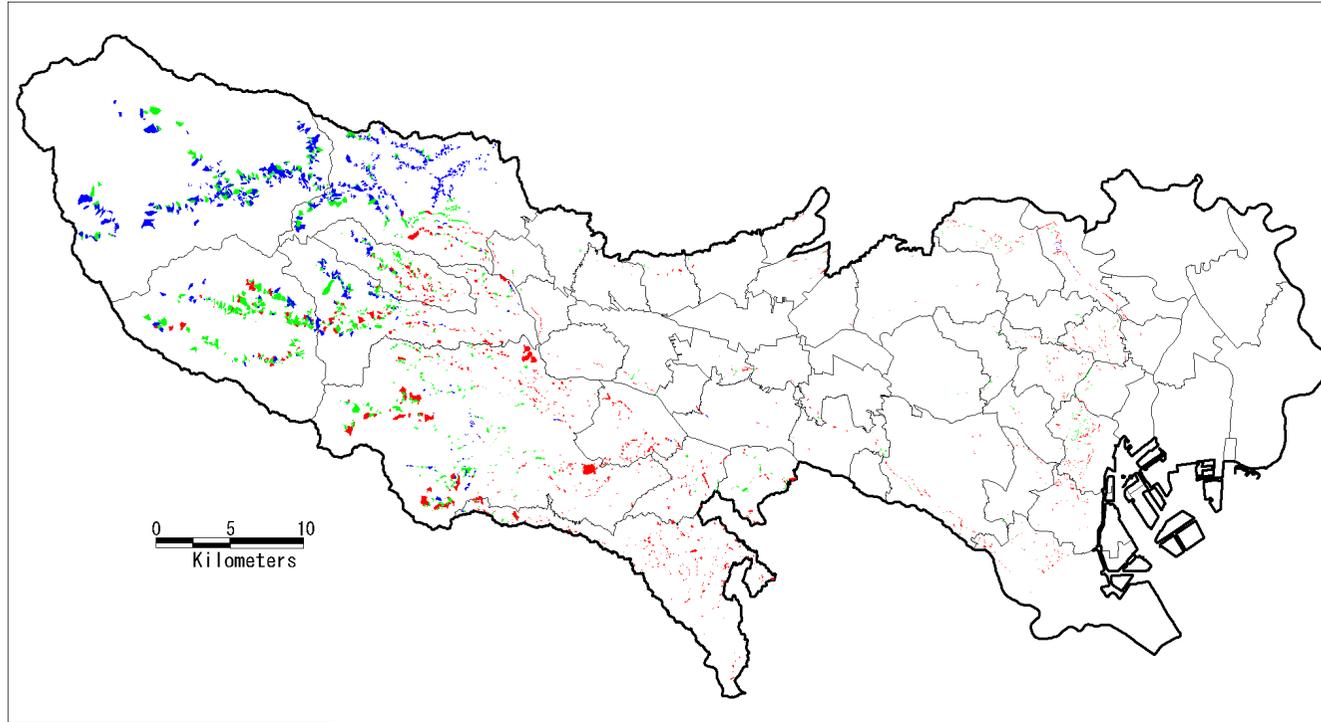


斜面危険度ランク

- A: 危険性が高い
- B: 危険性がある
- C: 危険性が低い

図表 多摩直下地震 (M7.3)
 上図: 全体図 (急傾斜地崩壊危険箇所・山腹崩壊危険地区)
 右図: 区部拡大図 (急傾斜地崩壊危険箇所のみ)
 (A~C は地震時の危険度ランク)

3. 海溝型地震の急傾斜地等の斜面崩壊危険度の分布



斜面危険度ランク

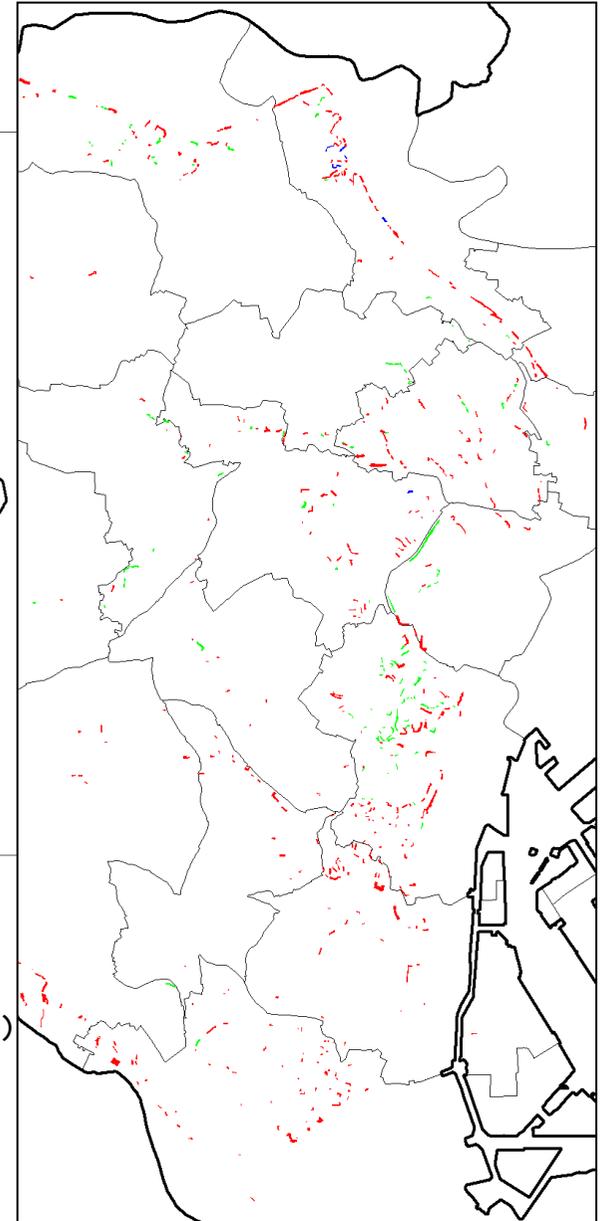
- A: 危険性が高い
- B: 危険性がある
- C: 危険性が低い

図表 元禄型関東地震 (M8.2)

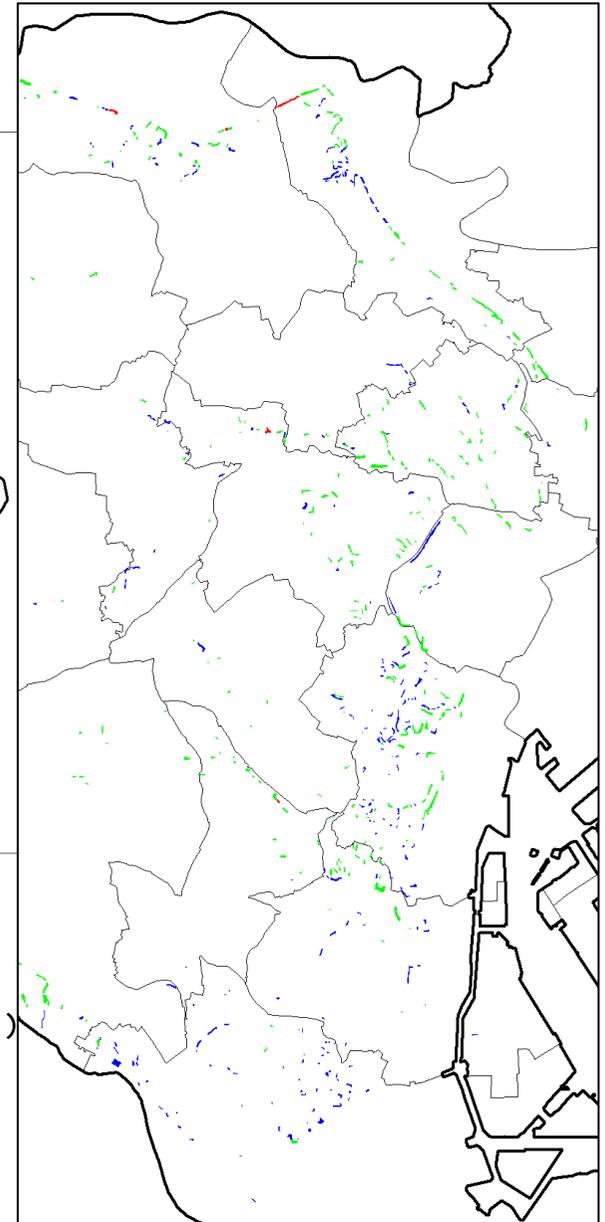
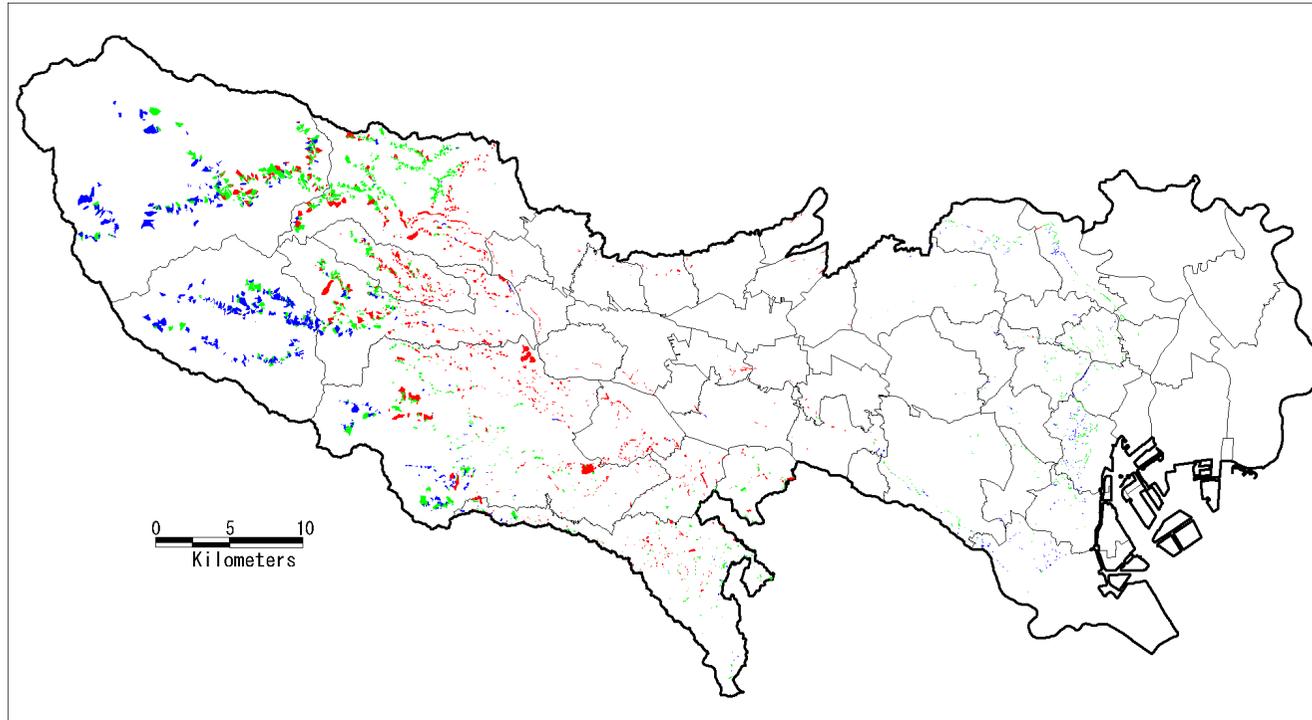
上図: 全体図 (急傾斜地崩壊危険箇所・山腹崩壊危険地区)

右図: 区部拡大図 (急傾斜地崩壊危険箇所のみ)

(A~C は地震時の危険度ランク)



4. 活断層で発生する地震の急傾斜地等の斜面崩壊危険度の分布



斜面危険度ランク

- A: 危険性が高い
- B: 危険性がある
- C: 危険性が低い

図表 立川断層帯地震 (M7.4)

上図: 全体図 (急傾斜地崩壊危険箇所・山腹崩壊危険地区)

右図: 区部拡大図 (急傾斜地崩壊危険箇所のみ)

(A~C は地震時の危険度ランク)